

～トンボ飛び交うまち さが～

市をあげて環境問題に取り組み、佐賀市の豊かな自然を未来の子どもたちへ引き継いでいくために、平成22年2月13日に「佐賀市環境都市宣言」を行いました。

宣言で表明した決意をすべての人が実践できるように、市は市民や事業所等と連携・協力しながら、環境への取り組みをより一層推進しています。

佐賀市環境都市宣言

～トンボ飛び交うまち さが～

水と緑の脊振山(せぶりやま)
春は麦、秋は稲穂の佐賀平野
干潟広がる有明海

この恵まれた自然の中で、わたしたちの先人は、棚田を開き、クリークをめぐらし、漁に励んで、毎日を懸命に生きてきました。それは自然の恩恵を受けながら、同時に自然を守る生活でした。

ところが今、地球は温暖化をはじめ、大気や水の汚染など、生きものの生存が脅かされる事態になっています。もはや環境破壊はひとごとではありません。

わたしたちは、一人ひとりが環境に対する責任を自覚し、この豊かな自然を守り、育て、未来の子どもたちに伝えていくことをここに宣言します。

- 1 わたしたちは、環境について真剣に学習します。
- 1 わたしたちは、未来の子どもたちのために今できることを考え、話し合います。
- 1 わたしたちは、身近な環境も地球の環境も、ともに守るよう努めます。
- 1 わたしたちは、世代や立場を超え、すべての人とともに行動します。

平成22年2月13日 佐賀市